

# 第14回定例総会 記念シンポジウム



## ソーシャルワーク教育における

## 「大社連携」の可能性 現場と養成校とのコラボレーションで人材確保を

最近、「増員したいんだけど求人を出しても応募がない」という現場の声をよく聞きます。医療機関で実習する学生さんは以前よりも確実に増えていることを考えれば、なんとも不思議な現象です。一方で、養成校の中では、「医療機関は何かと厳しいところ」という評価があったり、医療機関が実習先・就職先として敬遠されたりという話も聞かれます。

本来ならば、医療ソーシャルワーカーへの期待の高まり、採用の増加を考えれば、もっともっと医療ソーシャルワーカーを志望する学生が増えてもいいはずなのに、なぜかもどかしい状況に陥っています。

若年人口の減少が進む中で人材確保はどの業界にとっても大きな課題。課題解決のためには「必要な人材を確保したい」現場と、「現場への人材を養成できる」養成校との連携がひとつの鍵となるのではないのでしょうか？このシンポジウムでは、現場と養成校それぞれの現状を踏まえつつ、3名のシンポジストとともに連携のあり方や課題について議論したいと思います。

日時 2019年5月18日（土）14時～16時 \*受付 13時30分より

場所 大阪私学会館 3階 302+303

大阪市都島区網島町6-20 TEL:06-6352-3751

最寄駅 JR東西線 大阪城北詰駅 3号出口より西（右）へ徒歩2分

シンポジスト

保正 友子（日本福祉大学社会福祉学部）

八木 和栄（大阪府済生会吹田病院福祉医療支援室）

和田 光徳（兵庫大学生涯福祉学部）

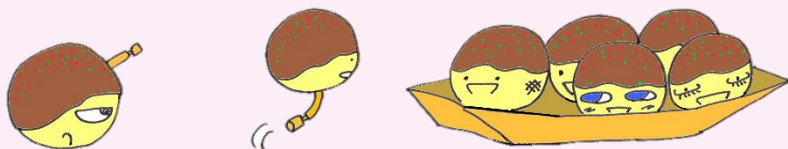
お願い ・参加費無料、事前申し込みは不要です

・座席に限りがあるので、満席の際はご容赦ください

\*終了後、16時30分より第14回定例総会を行います

問合せ先 大阪医療ソーシャルワーカー協会事務所まで

TEL 06-6767-7008 MAIL info@omsw.jp



特定非営利活動法人  
大阪医療ソーシャルワーカー協会